

# 事業計画書

平成21年度

施設名 十日市場地区センター

指定管理者 緑区区民利用施設協会

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

#### ① 基本理念について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に区民利用施設の総合管理を行うために設立された団体で、市が市民の自主活動やコミュニティづくりを促進するために設置した地区センターやコミュニティハウスなどを、効率・効果的に管理運営してきました。

十日市場地区センターの管理運営にあたっては、地区センター利用要綱を基本とすることはもとより、下記の十日市場地区センター運営方針や平成19年度に受けた第三者評価の結果を踏まえて、文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、区民の多目的な活動交流の場として「地域に根ざした、区民に親しまれ、利用者にとって使いやすい施設」の実現を目指した管理運営を心がけてまいります。

本年度は、この理念の継承にふさわしい法人のあり方を探り、法人成を目指してまいります。

#### ② 予算の執行について

- センターの管理運営は、指定管理料のなかで最大効果を上げられるよう経営感覚を念頭に置いて当たるとともに、経費の節減ができることは最大限取り入れて、最小経費で最大効果をあげるように努めてまいります。
- 予算の剰余金は、施設の運営やサービスの向上のためだけに使用してまいります。

#### ③ サービスのあり方について

団体利用の皆様からは、利用料金をいただいております。このことから、特に公平な対応を基本とし、安心・安全で満足いただける施設とお客様の意識を持ち、ホスピタリティにあふれた対応を心掛けるとともに、指定管理者制度が利用者にとってマイナス要因にならないよう、地域ニーズや利用者の声に耳を傾けるとともに、センター委員会からの提言などを尊重して、地域の力や知恵をいただきながら施設の管理運営を行なってまいります。

なお、利用者への目に見えるサービスとして、引き続きインターネットによる施設の空き情報の提供をしてまいります。

### 十日市場地区センター運営方針

- ①館の内外を花と緑で飾り、心安らぐ場を提供します。
- ②沢山の人が訪れ、世代間交流が生まれる事業・支援を行ないます。
- ③公平を旨とし、「もったいない」の心で経費の節減に努めます。
- ④来館者の皆様への私たちの十の約束を実践します。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設との連携について

#### ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

十日市場地区センターは、昭和54年にできたJR十日市場駅を基点に商業施設や新興住宅地、大学や高校などが整備され、新旧住民が混在する地域に昭和61年に建設されました。センターを利用圏とする地域は、三保地区連合、新治西部地区連合、十日市場団地連合、霧が丘連合と広範囲で、子育て中の若い世代からお年寄りまで幅広い世代が居住し、利用者からの要望も多岐にわたっております。

そこで、幼児からお年寄りまで、幅広い世代が安心して安全に、そして気軽に利用できるよう、地域の声を取り入れた施設運営を心がけてまいります。

#### ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

○ センター委員会や利用者懇談会を開催するとともに、講座の終了後に参加者にアンケートをお願いするほか、利用者提案箱や利用者アンケートポスト及びよろずご意見承り処を常設し、利用者の声をセンターの運営に反映してまいります。

○ 利用者ニーズは、センターの設立目的や費用対効果を十分検討し、可能な限り自主事業や施設運営に反映してまいります。

○ 施設を常時利用されている方からは、スタッフが気軽に声をかけ、コミュニケーションを図る中で利用者ニーズを把握してまいります。

○ 4つの地域を一年度ごとに順番に、できるだけ多くの世帯にアンケートを配布し、地域ニーズを把握することを検討してまいります。

#### ③ 他施設との連携について

○ 区内三つの地区センターや六つのコミュニティハウスとの連携を密にするため、定期的な情報交換会を開催してまいります。

また、全市的な交流の場を活用し、広く情報の収集にも努めてまいります。

○ 福祉施設との連携の第一歩として、福祉・保健活動やボランティア活動の場としての利用を促進し、地域の支えあい活動を支援するため、同一敷地内の福祉施設と連携を模索してまいります。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

#### ① サービス提供に関する基本的な考え方

受付には、常にスタッフなど1名は配置するなかで、利用者の立場に立って、かつ公平なサービスの提供を実施していくとともに、利用受付時や利用の終了時の声かけなど、日頃の運営の中で利用者ニーズを把握できるような職員の育成につとめてまいります。

また、年間10万人以上の利用者を見込み、利用者には公平な利用をご理解いただくとともに、利用上のルールやマナーの順守を周知してまいります。

#### ② 施設の利用に関する取り扱いについて

センター運営の大きな柱の一つである貸室事業については、利用要綱や業務マニュアルに基づいて一定のサービス水準維持し、運営することを基本にしながら、他の利用者への影響や公平性を損なわない範囲で、柔軟な運営や弾力的な対応を図ってまいります。

#### ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

蓄積された団体活動の情報を、適正なルールに従って提供してまいります。

また、緑区市民活動支援センターなどと連携を密にし、職員のコーディネート能力の育成に努めてまいります。

#### ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

○ 利用者の声やよろずご意見承り処などでいただいたご意見等は、より良いサービスを提供するための資源と受け止め、できることは、速やかに対応するとともに、公表してまいります。

○ センターが独自に保有する様々な情報については、横浜市の情報の公開に関する条例に基づき広く公開に応じることはもとより、センター運営の基本となる年度ごとの事業計画書、事業計画書で予定する自主事業とその報告、センターの運営にご意見をいただくセンター委員会や利用者懇談会などの資料は公開し、利用者の知る権利を尊重するとともに、センター運営について、利用者の理解と信頼を得られるよう努めてまいります。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営のための具体的な計画について
- ③ G30等の取組みについて

#### ① 本年度の経営に関する基本方針について

- 指定管理者になって、地区センターの設置趣旨が損なわれたと言われないように、「地域に根ざした区民に親しまれる施設」「誰もが気軽に利用できる施設」をスローガンに、職員一丸となってホスピタリティにあふれた施設運営を進めてまいります。

また、市民ニーズや時宜を的確に捉えた自主事業を実施し、利用率の向上を図る一方で、経費節減に努め、健全で透明性のある経営に努めてまいります。

- 様々な研修を通じて、スタッフ全員が自らのスキルの向上を図り、サービス水準を維持するとともに、センターの運営に必要な情報については、館長や指導員からの様々な情報や取扱いの回覧、連絡ノートによる指示などにより、周知・徹底し、共有化を図ってまいります。

#### ② 効率的な運営のための具体的な計画について

- 施設のメンテナンス経費等について、契約の改定時期に仕様書のチェックや単価の見直しを行い、効率を求めながら経費削減に努めてまいります。

- 自主事業の実施に当たっては、出来るだけ利用率の低い時間帯や会議室を使用して開催し、利用料の増収に努めてまいります。

- 人件費の削減のため、協会事務局長が十日市場地区センター館長を兼務してまいります。

また、引き続き、図書業務は指導員に移管し、経費削減を図ってまいります。

- 水道栓の絞り、こまめな消灯・蛍光灯の疎抜きや冷暖房の温度設定に注意などを行い水道・光熱費の削減に努めてまいります。

- 体育室の利用実態の低い個人枠の一つ（木曜日夜間枠）を団体枠へ転換し、競合の緩和と効率的な運営を図ることに併せて、自主財源の確保も図ってまいります。

#### ③ G30の取組みについて

- センターの利用者には、ゴミの持ち帰りの徹底をお願いしてまいります。

- センターから排出するゴミは、極力抑制するとともに、分別を徹底し、資源化に努めてまいります。

- ペットボトルの蓋とプルタブについては、別途収集し、NPO法人などを通してワクチンや車椅子の購入費用にあて、途上国の子供の救済などに寄与してまいります。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

#### ① 職員の配置及び採用について

職務に相応しい能力のある人材を確保するため、地域やセンター委員会へ情報を提供してまいります。また、優秀な職員の定着を図るため、長期間雇用の道を探ってまいります。

原則的に月に一度の施設点検日及び年末・年始の8日間を除いて、毎日午前9時から午後9時まで（ただし、日曜・祭日は午後5時まで）開館することから、常に館長又は指導員一名及びフタッフを2名配置し、滞りの無いセンターの運営とサービスの提供を行なってまいります。

○館長 1名を配置し、事務局長が兼務します。

○指導員 2名を配置します。コーディネート能力、企画力のアップのため、関係する研修に参加させてまいります。

#### ○スタッフ

午前 4名 月の前半2名、後半2名

午後 4名 月の前半2名、後半2名

夜間 4名 月の前半2名、後半2名

作業 2名 月の前半1名、後半1名

を配置し、平成21年度は、8名を地域から公募します。  
職務経験や地域での活動実績等も考慮して採用します。

#### ② 職員等の研修計画について

業務研修、接客研修、個人情報保護研修、人権研修及びその他必要な研修を行い、業務と接客の習熟度の向上を図ってまいります。

特に、指導員については、自主事業の計画、実施等にあたり企画力が必要になることから、生涯学習関係の研修を受講させてまいります。

また、消防訓練を年2回開催し、自衛消防力と救急法の向上を目指してまいります。

#### ③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修などで職員に徹底してまいります。

また、個人情報取扱特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止などの処置を徹底してまいります。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

#### ① 防犯、防災の対応について

- 事故責任者を明確にするとともに、事故等の発生した場合は、「事故対応マニュアル」に沿って、区役所及び関係機関との迅速な連携が取れる体制を確立し、万一の際の迅速な初動体制を確立してまいります。
- 閉館時の防犯、防災については警備会社と契約してまいります。
- 協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定期的に職員間で確認します。また、火災等に備えて、スタッフへの防災訓練等を複数回実施し、防災力の向上に努めてまいります。
- 職員が定期的に館内を巡回し、声かけなどを徹底するなかで、事故や犯罪の防止に努めてまいります。
- 他の施設で発生した事故や新聞情報などで事故に接した場合は、職員間で事故の状況を検証し、センターにおける事故防止対策に活かしてまいります。

#### ② その他 緊急時の対応について

- 館内で事故等が発生した場合は、直ちに適切な対策を実施するとともに、速やかに関係機関と緑区役所所管課及び施設協会に報告し、指示を仰いでまいります。
- 風水害等の災害に際しては、緑区役所との防災協定に基づいて、避難住民の受け入れ等の体制を整えてまいります。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

#### ① 建物・設備等の保守・点検について

- 建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備及び給排水衛生設備など施設内の総合的な保守点検を委託し、安全で快適な環境を保持してまいります。

保守・点検のなかで指摘された不具合については、早急に対策を講じて危険等の除去に努めてまいります。

- 個々の設備の保守は、それぞれの専門家に委託し、定期的に点検を行い、運転に万全を期してまいります。

- 併設の福祉施設の自動車が、毎日乗り入れる前庭については、その運行について、十分な注意を依頼するとともに、日常的に舗装の状況を点検し、必要に応じて補修するなど、安全な通行に留意してまいります。

#### ② 清掃業務について

- 日常的な清掃は、フタッフの作業担当が行い、快適な環境を保持してまいります。

- 日常清掃では負えないカーペットやガラス清掃などは、月に一度、専門家に委託した清掃により行い、清潔な施設と環境を保持してまいります。

#### ③ 植栽・樹木の維持管理について

- 敷地内の植栽等については、適切な時期に委託による剪定を行い、潤いと安らぎのある広場を維持してまいります。

- センター前庭の落葉樹の落ち葉などによる汚れについては、資源循環局が運営する環境美化推進委員の皆様のご協力をいただくとともに、作業スタッフによる清掃で清潔な広場を維持してまいります。

- 一年を通してセンターの内外を花で飾り、美化と安らぎのある環境を整えてまいります。



## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

- ① 自主事業（年間40事業程度を目標に計画してまいります。）について
  - 自主事業  
利用者のニーズや時宜を捉え、バラエティに富んだ事業を計画します。  
また、若い主婦層、高校生などと世代間交流を図れる事業を計画してみます。
  - ワンパクホリデイ  
夏休みなどは、小・中学生などを対象とした事業を実施してまいります。
  - お楽しみサロン  
現在では忘れられた伝統的な行事を実施し、文化の継承に努めます。
  - 具体的な自主事業は、自主事業計画書（様式1，2）で定めます。
- ② 事業の運営方法について
  - センター運営の大きな柱の一つである自主事業については、大勢の誰もが参加しやすくするために参加費を安くするとともに、希望者が予定数を超えた場合は、先生と相談しながら全員の希望が叶えられるように調整してまいります。  
また、利用の低い時間帯などに開催して稼働率を上げる工夫をします。
  - 事業終了後にグループ組織を立ち上げ、自主的な活動を促し、地域コミュニティの醸成、センターの利用率アップを図ってまいります。  
この場合、活動が安定する一定期間は、センターとしても支援してまいります。
  - 常に他施設の自主事業等の状況を把握し、ニーズの把握に努める一方、連携しての実施や競合を避けることなどを考えてまいります。
- ③ PRの強化について
  - リピーターや今まで利用のないお客様を新たな顧客とするために、広報よこはま・みどり版への掲載依頼はもとより、センター便りの四半期ごとの着実な発行や、ミニコミ誌の活用などを図り、センターのPRを始めとして自主事業への参加を促してまいります。
  - 地元自治会での認知度をさらに高めるため、自主事業のチラシを配付し、事業への参加を促してまいります。
  - 広範な参加者を求めるために、ホームページの製作を検討し、インターネットを活用した広報の運用を考えてまいります。

## 自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他 (会場費・保険含む)
ストレッチ体操 13回 1,000	成人 100 2600	270,000	10,000	260,000 160,000	156,000	100,000	14,000
初めての英会話教室 8 400	成人 16 2,000	56,000	24,000	32,000 25,600	64,000	6,400	1,600
耳長ウサギのぬいぐるみ 3 1,200	成人 16 1800	36,800	8,000	28,800 9,600	24,000	19,200	1,600
季節の和菓子(春) 1 800	成人 24 1,000	28,000	4,000	24,000 4,800	8,000	19,200	800
お釈迦様の生涯 5 200	成人 24 1000	48,000	24,000	24,000 19,200	40,000	4,800	3,200
小風呂敷で作る巾着袋 1 300	成人 20 500	18,000	8,000	10,000 4,000	8,000	6,000	4,000
私の町の法律相談 3 50	成人 40 300	28,000	16,000	12,000 10,000	24,000	2,000	2,000
認知症と成年後見制度 1 50	成人 40 100	12,000	8,000	4,000 2,000	8,000	2,000	2,000
古布で作る「わらじ」 2 300	成人 12 500	22,000	16,000	6,000 2,400	16,000	3,600	2,400
初めてのデコパージュ 3 2,000	成人 16 2,600	57,600	16,000	41,600 9,600	24,000	32,000	1,600
手作りの餃子作り 1 500	成人 16 700	19,200	8,000	11,200 3,200	8,000	8,000	3,200
アイスフラワーで作る壁飾り 2 2,800	成人 16 3200	71,200	20,000	51,200 6,400	20,000	44,800	6,400
		666,800	162,000	504,800	400,000	248,000	42,800

事業ごとに別紙に記載してください。

## 自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
フアブリックペイントで描くサンハイザー 1 1500	成人 16 1,700	35,200	8,000	27,200 3,200	8,000	24,000	3,200
やさしいスペイン語講座 8 1000	成人 16 2,600	81,600	40,000	41,600 25,600	64,000	16,000	1,600
ポタニカルアート 6 3000	成人 16 4,200	99,200	32,000	67,200 19,200	48,000	48,000	3,200
タイルモザイクアート 3 800	成人 16 1600	41,600	16,000	25,600 12,800	24,000	12,800	4,800
般若心経を読む 6 200	成人 20 1,200	56,000	32,000	24,000 20,000	48,000	4,000	4,000
季節の和菓子(秋) 1 800	成人 24 1,000	28,000	4,000	24,000 4,800	8,000	19,200	800
カリグラフィー 3 800	成人 14 1500	37,000	16,000	21,000 9,800	24,000	11,200	1,800
パソコン教室 6 1200	成人 16 3000	72,000	24,000	48,000 28,800	48,000	19,200	4,800
クリスマスのプレートを作ろう 1 1000	成人 20 1,200	32,000	8,000	24,000 4,000	8,000	20,000	4,000
お正月のしめ飾り 1 1500	成人 20 1,800	46,000	10,000	36,000 6,000	10,000	30,000	6,000
家庭で作るおせち 2 1600	成人 24 2,000	56,000	8,000	48,000 9,600	16,000	38,400	1,600
歴史を学ぶ(鎌倉時代) 5 200	成人 24 1000	48,000	24,000	24,000 19,200	40,000	4,800	3,200
古布で作るお雛様 1 200	成人 24 500	18,000	6,000	12,000 7,200	10,000	4,800	3,200
スカーフで作る簡単ベスト 1 300	成人 24 500	22,000	10,000	12,000 4,800	10,000	7,200	4,800
		672,600	238,000	313,800	366,000	259,600	47,000
総合計		1,339,400	400,000	818,600	766,000	507,600	89,800

事業ごとに別紙に記載してください。

## 自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
親子体操 12 800	親子 35 1800	143000	80000	63000	96000	28000	19000
お楽しみサロン 6	親子 40	48000	48000	0	48000	0	0
おもちゃ病院 4	親子 16	20000	20000	0	20000		0
母の日のプレゼント(かご型のペン立て) 1 200	小学生 20 200	12000	8000	4000	8000	4000	0
父の日のプレゼント(ホルベイント) 1 200	小学生 20 200	12000	8000	4000	8000	4000	0
七宝焼をしよう 2 200	小学生 15 200	19000	16000	3000	16000	3000	0
Tシャツに絵を描こう 1 200	小・中学生 15 200	11000	8000	3000	8000	3000	0
ビーズで作るストラップ 1 100	小・中学生 15 100	9500	8000	1500	8000	1500	0
タイルモザイク 1 100	小学生 15 100	9500	8000	1500	8000	1500	0
ガラスエッチング 1 100	小学生 15 100	9500	8000	1500	8000	1500	0
バドミントン教室 4 400	小・中学生 15 400	38000	32000	6000	32000	6000	0
卓球教室 3 300	小・中学生 6 300	25800	24000	1800	24000	1800	0
		357,300	268,000	89,300	284,000	54,300	19,000

事業ごとに別紙に記載してください。



## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ストレッチ体操	軽快な音楽に合わせて、気持ちよく身体を伸ばす体操です。「こころ」と「身体」のバランスを整え、ストレスを解消して、若々しい体を手に入れましょう	4月～6月 13回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょっぴり不安！でも大丈夫！初めての英会話教室	初心者の方を対象に楽しみながらゆっくり英会話の第一歩から始めます。教室内では出来るだけ英語で話をするようにします。	4月～6月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
耳長ウサギのぬいぐるみ	手作りでぬいぐるみを作ります。今回はとっても耳の長いウサギです。	5月～6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の和菓子(春)	町の和菓子屋さんに和菓子作りのコツを教わります。和菓子はお菓子の中ではカロリーが比較的低いといわれております。メタボ予防にも役立てましょう。	4月 1回

## 自主事業別計画書

」	目的・内容等	実施時期・回数
お釈迦様の生涯	豊かな時代の今だからこそ心を学びます。今回は「お釈迦さまの生涯」を教材にして心に栄養をあたえます。	5月～7月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大判ハンカチや小風呂敷で作る巾着袋	何処のお家にも眠っているハンカチや風呂敷の再利用です。今回は大判ハンカチや小風呂敷で作ります。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
私の町の法律相談	悪徳商法にだまされてしまった・・・遺産相続はどうしたら言いのだろう・・・転ばぬ先の杖 法律の専門家の方々からお話を聞きます。	5月・10月・12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症と成年後見制度	成年後見制度は、判断能力が低下してしまった人を保護・支援する制度です。高齢化社会に向かい横浜市家庭裁判所の方が分かりやすく説明をします。	5月 1回

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古布で作る「わらじ」	毎年人気の講座です。古くなったTシャツやポロシャツも、再利用することで、新しく生まれ変わることを覚えていただく事が出来ます。	6月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めてのデコパージュ	紙に描かれた模様などを切り抜き、木やガラス、陶器、金属、タイルなどに貼り付け、ニスで埋め込んで仕上がります。手軽に楽しめるポピーとして人気があります。	6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りの餃子作り	今、問われている食の安全。体に安心な手作りの餃子を作ります。	7月 1回

を

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アイスフラワーで作る壁飾り	アイスフラワーとはフリーズドライされたベルギー生まれの新しいドライフラワーです。湿度を吸収すると生花のしなやかさが蘇りあなたの手で開花します。	7月～9月 2回



## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フアブリックペイントで描くサンパペー	特殊なペンを使用して黒い地のサンパペーに好きな絵を描きます。オリジナリティーあふれた作品に仕上がります。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やさしいスペイン語講座	国際化が進む今、スペイン語圏へ旅行する方も多いのではないでしょうか。旅行先で其の国の言葉で挨拶や買い物をする楽しさを味わう為にも、また異文化理解の為にも、スペイン語の扉を開きましょう。	9月～11月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ポタニカルアート入門	季節の花を科学的に観察し、透明水彩で描く植物精密画。個性豊かに楽しみながら習得します。	10月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
タイルモザイクアート	アートクラフト用タイルをカッターで線を描きカットし、コースター、なべ敷き、小物入れ等色々な物にはって完成させます。タイルモザイクアートは一生色が変わることが無く、汚れてもふき取ることで長く楽しむことができます。日の光でタイルが光り、色々な動きを感じる事が出来ることでしょう。	10月 3回

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
般若心経を読む	260余文字の般若心経の読み方とその内容を学習し、般若心経の心を知ります。	10月～11月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の和菓子 (秋)	町の和菓子屋さんに習う和菓子作りの「秋」バージョンです。和菓子はお菓子の中ではカロリーが比較的低いといわれております。メタボ予防にも役立てましょう。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カリグラフィー	カリグラフィーはアルファベット文字を、専用のペンを使って書き上げる西洋書道です。グリーンティングカードや案内状などに役立ちます。	10月～11月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室	「ワード」で年賀状を作成します。多少文字入力できる方を対象に、更にレベルアップを図ると共に、パソコンの楽しさに触れていただきます。	11月 6回

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスのプレートを作ろう！	2009年版クリスマスプレートです。白い陶器にクリスマスの図柄を焼付け電気炉でやきつけます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お正月のしめ飾り	お正月の締め飾りも自分で作れることを、知っていただきます。洋風の締め飾りなので、部屋のアクセサリとしても利用できます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家庭で作るおせち	お正月を手作りおせち料理で迎えましょう。我が家流の味を出します。	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歴史を学ぶ（鎌倉時代）	日本の歴史を振り返ってみます。今回は鎌倉時代の人々の生活、文化、信仰に焦点を当ててみましょう。	1月～2月 5回

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古布で作る「お雛様」	毎年大人気の講座です。家庭に眠っている古布を使って小さなお雛様を作ります。再利用にも役立ちます。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スカーフで作る簡単ベスト	昨年大好評だった講座のアンコール講座です。家庭で使われないままのスカーフで簡単なベストを作ります。スカーフの再利用です。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子体操	縄跳び・ボール遊び・平均台などを親子で協力しながら行います。集団の中での規律を学ぶとともに体操の楽しさも知ってもらいます。	4月～7月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お楽しみサロン	古くから伝わる日本の行事を中心に、読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター・わらべ歌などを行います。	4月～3月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	壊れたものでも直るかもしれない。また使えるかもしれない。あきらめないで最後まで挑戦することを知ってもらい、物を大事にする心を育てて行きます。	5月～3月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日のプレゼント（ペン立てに似顔絵を描こう）	感謝の心を込めて、お母さんの似顔絵をペン立てに描き、電気炉で焼き上げます。	5月 1回

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父日のプレゼント (トルペイント)	毎日、一生懸命働くお父さんのためにトルペイントで仕上った写真立てを作ります。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七宝焼をしよう	夏休みに七宝焼きのブローチやキーホルダーを作ります。色の組み合わせの不思議さを知ってもらいます。	7月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Tシャツに絵を描こう	Tシャツに絵や文字を書いて見ます。図柄を自分で考えることで、各自の独創性が発揮できます。洗濯しても色落ちしません。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビーズで作るストラップ	ビーズを使ってストラップやキーホルダーを作ります。細かな作業なので根気も必要になります。	8月 1回

## わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
タイルモザイク	細かく砕いたタイルを利用して、緑区の花（シラン）の壁飾りを作ります。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ガラスエッチング	使用済みのガラスのビンにステンシルを貼り、ビンの再利用を目指します。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バドミントン教室	スポーツを通して、規律・礼儀作法そして忍耐力を養います。	10月～11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球教室	体力をつけ、集中力をつけ、また友達とのチームワークの大切さを学びましょう。	12月～1月 3回

## わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスケーキを作ろう	お料理の楽しさ、出来上がったうれしさを知ってもらいます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で蕎麦打ち	親子で協力して蕎麦打ちに挑戦しましょう。普段なかなか話せない話をする事で親子のふれあいにもなります。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チョコレートを作ろう	バレンタインのチョコレートを自分で作ります。お菓子作りの楽しさを知ってもらいます。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
桃の節句のお饅頭	桃の形のお饅頭を作り、皆でお祝いをします。子供たちに伝えたい日本の行事です。	2月 1回